

第9号

駒本コミュニティ

平成30年7月5日

発行責任者/駒本小学校運営協議会会長 水木優香 住所/文京区向丘 2-37-5 電話/3827-5451

◆ 第2回学校運営協議会 ◆

6月19日(火)16時30分～18時15分まで学びの教室ホールにおいて、平成30年度第2回学校運営協議会を行いました。今回の議事は、以下の通りです。

1 学校状況・児童状況・教員状況について

- ① 児童数増加や教員数増加に伴う、教室不足の解消に向けてどう対応していくのかを話し合いました。
- ② 本校の使命に関する説明…学校長よりインクルーシブ教育システム構築の維持発展に向けた取組の説明が行われました。
- ③ 論理的思考力の育成について…プログラミング教育推進校の指定を受けて、どのように論理的思考力を育てていくのか説明が行われました。
- ④ 児童状況・学級状況の報告(むくの木学級/学びの教室を含む)…学校長より報告がありました。
- ⑤ 学級支援体制の充実…学校支援地域本部を活用しながら、保護者と地域を連携した支援体制の更なる充実を図るにはどうすれば良いのか話し合われました。
- ⑥ 総合的な学校状況について…学校長より説明がありました。
- ⑦ 人事課題…次年度の教員公募に向けて、課題がどこにあるのかを話し合いました。

2 その他

- ① 安全対策について…大阪北部地震の被害状況から、駒本小はどう対策をするべきか。
 - ・危険な場所(老朽化した塀や児童が飛び出しやすい場所)への個別の対応方法について
⇒駒本小学校内の危険個所の再確認、並びに通学路の危険個所の洗い出しを行い、学校運営協議会としての行政への働きかけ方について話し合いました。
 - ・児童と地域が顔の見える関係を作る方法について
⇒危機管理の観点からも、地域行事への親子参加を促し、「児童と地域の大人を結びつける仕掛け作り」を積極的に行っていくための具体案を話し合いました。